

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び事業効果

No.	交付対象事業の名称	事業の概要目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施状況及び事業効果	事業 始期	事業 終期	A				
						総事業費 (決算額)	B			
							補助対象事 業費	C 国庫補助額	D 交付金充当 経費	E その他
1	庁舎等感染対策防止事業	①庁舎等の感染防止対策を図る。 ②感染対策を図る必要物品の購入をする。 ③アルコール消毒液425,750円×100個、非接触体温計33千円×10個、マスク50枚750円×80個、手袋100枚2千円×50個、フェイスシールド10枚3千円×30個、ペーパータオル200枚200円×120個、石鹼125円×200個、アクリルパーテーション15千円×20個、机11千円×10台、机椅子セット66千円×3台、アルコール消毒液スタンド15千円×5台、サーキュレーター70千円×5台、加湿器50千円×10台、抗菌マット30千円×4枚、食器 1千円×920枚、除菌スプレー等100千円 ④地方公共団体(役場庁舎、町民会館、体育施設)	アルコール消毒液(スタンド含む)、飛沫感染防止パーテーション、非接触温度計、加湿器、アルコール製剤、食器、除菌スプレー等の必要物品を購入することで役場庁舎等の感染拡大防止につながった。	R3.4	R4.3	3,126,500	3,126,500		3,126,500	
2	商工業振興資金利子補給及び保証料事業	①新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響を受けている町内中小企業の経営の安定化を図る。 ②町の融資制度である商工業振興資金の利子補給と保証料を補助する。 ③利子補給15,000千円(300件×50千円)、保証料15,000千円(150件×100千円) ④事業者	保証料補給金3,460,892円、利子補給金 8,716,954円 新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響を受けている町内中小企業の経営の安定化を図ることができた。	R3.4	R4.3	12,177,846	12,177,846		5,273,870	6,903,976
3	町内小中学校衛生管理支援事業	①町内小中学校の新型コロナウイルスの感染防止を徹底する。 ②専門業者に委託してトイレを中心に清掃・消毒・除菌作業を実施する。 ③委託料4,214千円(トイレ1箇所1,210円×107箇所×20週、洗面所1箇所990円×8箇所×20週、特別清掃1,244千円(辰中432千円、西小228千円、東小252千円、南小98千円、両小野小234千円)、消耗品費等諸経費222千円)、 ④小中学校	10月から3月にかけて、町内小中学校(辰野中学校、東小学校、西小学校、南小学校、両小野小学校)のトイレ清掃・消毒・除菌を専門業者に委託することで、新型コロナウイルスの感染防止をすることができた。	R3.9	R4.3	3,751,880	3,751,880		3,751,880	
4	国保事業主傷病見舞金事業	①自営業等を営んでいる方の多くが従業員のいない個人事業主であり国民健康保険の被保険者であることから、療養する場合に収入を得ることが困難なため、見舞金を支給して支援する。 ②新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われる場合に、傷病見舞金(1人あたり70千円)を支給する。 ③70千円×5人 ④国民健康保険加入の自営業等を営んでいる方	国保加入者で個人事業主の方に見舞金を支給した 支給者数:2名	R3.4	R4.3	140,000	140,000		140,000	
5	新型コロナウイルス検査費用助成事業	①住民と家族への感染拡大防止のため、町外への仕事や就職、進学、また、帰省する方の自費によるPCR検査等の検査費用補助、PCR検査キットの配布を行う。 ②PCR検査の場合は最高20,000円、抗原定量検査の場合は最高7,500円補助する。申請は1人2回までとする。 ③PCR検査キット1,200千円(10千円×120個)、郵送料50千円、補助金4,750千円(20千円×200人、7,5千円×100人) ④町外への仕事や就職、進学等のために必要な検査を受ける方、帰省する方等	帰省や仕事等で検査の必要な方に検査費用の助成、検査キットの配布をすることができた。 検査キット:94件 補助金:137件	R3.6	R4.3	2,899,763	2,899,763		2,899,763	
6	集会施設感染予防対策事業	①②感染拡大防止対策として実施する地区公民館、集会所等の施設改修、設備導入にかかる費用の一部補助。申請は各施設1回限りとする。上限額は500千円とする。 ③補助金13,000千円(500千円×26件) ④公民館・集会所等	感染拡大防止対策として、地区公民館、集会所の施設改修(トイレ改修、水道自動栓等)、設備導入(エアコン、加湿器、空気清浄機等)をすることができた。 実績:20件	R3.4	R4.3	11,350,000	11,350,000		11,350,000	

No.	交付対象事業の名称	事業の概要目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	実施状況及び事業効果	事業 始期	事業 終期	A				
						総事業費 (決算額)	B			
							補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E その他
7	学生支援事業	①②学生生活やアルバイトなど、日々の暮らしが不安定になっている学生への支援及び特産品等の売り上げが落ちている事業者を支援する。辰野町出身で町外で暮らしている学生を対象に、辰野町の特産品を詰め合わせた「たつのまち学生エール便」をお届けする。 ③特産品1,500千円 1セット3千円×500セット(米1,100円、おやき1,000円、生麺300円、お菓子500円、箱100円)、郵送料500千円 ④町(町内出身の学生へ送付)	辰野町出身の学生に特産品を贈ることで、学生生活の支援、事業者支援をすることができた。 実績:151件	R3.6	R4.3	739,364	739,364		739,364	
8	ガンバル飲食店等応援事業	①②町内に住所又は事業所を有する飲食店等に対して、事業全般に広く使える応援金を支給する。主たる業種として飲食サービス業・宿泊業・酒小売業(主たる販売先が飲食店等)・道路旅客運送業(バス・タクシー)・自動車運転代行業・旅行業を営む小規模事業者(法人・個人事業者)であって、新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受け、令和3年1月～3月のひと月の売上が前々月比30%以上減少した者を対象とする。 ③補助金19,800千円(300千円×66件) ④町内の事業者	新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受けている業種に支援することができた。 支援事業者数:66件	R3.4	R4.3	19,800,000	19,800,000		18,345,000	1,455,000
9	町商工会新型コロナウイルス対策事業	①新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響を受ける事業者の売上確保、事業継続及び経営改善するため、商工会と連携し、事業者を支援する。 ②・町内事業者のレジリエンス構築(取引先を多様化させ、効果の見込まれる工業専門展示会への出展、新規取引の獲得) ・感染症対策情報発信(町・県・国ほか関係機関の感染症対策の周知)、経営構造転換促進事業(事業再構築補助金、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の申請を支援することでポストコロナに向けた企業の構造転換を促進) ・信州の安心なお店認証促進事業(長野県事業「信州の安心なお店」応援キャンペーンの機を捉え、企業の新型コロナウイルス感染症対策の取組を支援) ・商店街活性化事業(飲食店等の支援) ③町内事業者のレジリエンス構築3,200千円、感染症対策情報発信300千円、信州の安心なお店認証促進事業3,000千円、経営構造転換促進事業1,200千円、商店街活性化事業1,520千円 ④辰野町商工会	新型コロナウイルス経済対策事業として、信州の安心なお店認証促進事業、経営構造転換促進事業、飲食店支援事業としてテイクアウト・デリバリー応援事業、商業支援としてスクラッチキャンペーン等の事業を実施することで事業者の支援をすることができた。	R3.4	R4.3	9,220,000	9,220,000		9,220,000	
10	健康づくり事業	①新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛の影響で仕事や生活に不安やストレスを感じている方や運動不足解消のための心と体の健康を回復し、健康づくりの推進を図る。 ②健康の不調をチェックできるシステムの利用、健康づくりのためのイベントの開催。 ③メンタルチェックシステム使用料182千円、健康づくりイベント委託料422千円 ④地方公共団体	健康の不調をチェックできるシステム「こころの体温計」を利用することで、健康づくりの推進が図られた。	R3.4	R4.3	181,500	181,500		181,500	

No.	交付対象事業の名称	事業の概要目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	実施状況及び事業効果	事業始期	事業終期	A				
						総事業費 （決算額）	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E その他
11	地域の魅力の磨き上げ・地域活性化事業	①②感染の収束を見据え、地域の多様な資源を活用した事業、地域活性化のための事業に対して補助金を交付する。また、売上が減少している地域産品等の販路拡大支援・地域内外へのPRのため、ECサイトの構築、シティプロモーションを推進し、地域経済の活性化を図る。 ③委託料1,000千円（ECサイト構築800千円、シティプロモーション推進委託料200千円）、地域活性化支援事業補助金2,910千円（1件上限400千円）、消耗品90千円 ④地方公共団体	地域産品等のECサイトを構築することで販路拡大に寄与することができた。地域活性化の取組に対しては、9件の事業を支援することができた。 ECサイト構築委託料479,600円 地域活性化支援事業補助金9件2,659,000円	R3.4	R4.3	3,138,600	3,138,600		3,138,600	
12	ようこそ辰野へ宿泊助成金事業	①宿泊客の減少により大きな影響を受けている町内の宿泊事業者を支援する。 ②長野県に居住している方は、1人1泊3,000円割引で宿泊することができる。宿泊事業者又は個人・法人の申請により補助金を交付する。 ③補助金17,100千円（3,000円×5,700件） ④地方公共団体、宿泊事業者	町内の8施設で5,357人の多くの方の利用があり、宿泊業者の支援をすることができた。	R3.4	R4.3	16,071,000	16,071,000		16,071,000	
13	広報活動事業	①新型コロナウイルス感染症に関する支援策、新しい生活様式への対応等の情報を多くの住民に周知する必要があるため、リーフレット、ポスター等を作成して配布する。また新聞広告等でも周知する。 ③印刷製本費500千円（チラシ2回（各7,500部）×100千円）、リーフレット7,500部300千円、配布委託料200千円（100千円×2回）、広告料200千円（50千円×4回）、チラシ用紙100千円（50冊×2千円） ④地方公共団体	新型コロナウイルス感染症に関する支援策については、主に町ホームページで周知し、他にはチラシを作成して周知することができた。	R3.4	R4.3	65,955	65,955		65,955	
14	公共施設感染防止対策事業	①公共施設における新型コロナウイルス感染症防止対策を強化することで感染拡大防止を図る。 ②公共施設の空調設置工事、トイレ関連改修工事、床抗菌仕様改修工事、壁抗菌仕様改修工事、備品購入等 ③空調設備設置工事16,901千円（庁舎9,239千円、図書館7,062千円、高齢者施設600千円）、トイレ関連改修工事12,100千円（羽北保育園4,700千円、平出保育園250千円、南小学校トイレ200千円、公共トイレ6,950千円）、庁舎等床抗菌仕様改修工事4,488千円、町民会館壁抗菌仕様改修工事4,246千円、備品購入4,510千円（除菌機1台1,320千円、オゾン空気清浄機3台1,304千円、紫外線殺菌機3台450千円、殺菌庫1台337千円、消毒保管庫1台520千円、衝立2台324千円、洗濯機1台64千円、ワイヤレスチューナー式108千円、ソファベッド1台83千円）、抗菌マットリース料100千円、負担金5,174千円（両小野小学校組合 両小野小学校空調設備設置工事2,174千円、上伊那広域連合 辰野消防署空調設備設置工事3,000千円） ④地方公共団体、両小野小学校組合、上伊那広域連合	空調設備設置工事、トイレ関連改修工事、感染対策備品の購入により、公共施設における新型コロナウイルス感染症防止対策を強化することができた。	R3.4	R4.3	30,839,630	30,839,630		30,839,630	

No.	交付対象事業の名称	事業の概要目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	実施状況及び事業効果	事業始期	事業終期	A				
						総事業費 （決算額）	B			
							補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E その他
15	情報化推進事業	①業務における新しい生活様式とDXに対応し、働き方改革を進めるためテレワーク環境の整備を行う。WEB会議等が日常となってきたことから役場庁舎等の環境を整備する。また、行政手続きのオンライン化に取り組むことにより感染リスクの軽減及び利便性の向上を図る。 ②各種システム構築（使用料含む）、各種工事（Wifi設置、LAN配線）、WEB会議・オンライン配信用の物品購入 ③システム構築16,221千円（テレワーク環境整備11,825千円、口座振替Webシステム4,070千円、LINEオンライン申請326千円）、工事8,970千円（LAN配線工事600千円、庁舎Wifi設置工事7,370千円、図書館Wifi設置工事1,000千円）、LINEアカウント使用料660千円、備品購入2,097千円（電子黒板用スクリーン10台1,320千円、携帯用スクリーン2台420千円、Webカメラ3台220千円、保管庫2台137千円）、オンライン配信機器一式800千円（ビデオカメラ3台330千円、キャプチャー1台33千円、スイッチャー1台77千円、ノートPC1台165千円、タブレット1台33千円、バッテリー1台88千円、ケーブル他74千円） ④地方公共団体	各種システム構築（テレワーク環境、口座振替Webシステム等）、Wifi設置、WEB会議用の備品を購入したことで利便性の向上、情報化の推進を図ることができた。	R3.4	R4.3	21,226,469	21,226,469		21,226,469	
16	地方創生テレワーク推進交付金	（地方創生テレワーク推進交付金事業） ①②新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に国民の意識・行動の変容が見られることを踏まえ、地方でのサテライトオフィスの開設やテレワークを活用した移住・滞在の取組等を支援することにより、地方への新しい人の流れを創出し、東京圏への一極集中是正、地方分散型の活力ある地域社会の実現を図る。 ②③総事業費10,500千円（国補助金7,875千円、サテライトオフィス等進出支援事業補助金2,625千円） ④事業者	国の地方創生テレワーク交付金を活用し、シェアサテライトオフィスが3件進出した。	R3.4	R4.3	10,488,000	10,488,000	7,866,000	2,622,000	
17	学校保健特別対策事業費補助金	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①感染リスクを最小限にしながら円滑に教育活動を継続するため、感染症対策を行い、児童及び生徒の学びの保証をする体制整備。 ②③ （内訳） ・感染症対策消耗品・学校保健衛生用品 990千円（アルコール消毒液4ℓ 5,750円×80個、マスク50枚750円×90箱、手袋100枚1,500円×90箱、フェイスガード10枚3,000円×75箱、石鹸125円×100個、アルコール消毒液スタンド15千円×6台） ・感染症対策に係る備品 650千円（加湿空気清浄器80千円×5台、液晶視力計110千円×1台、掃除機70千円×2台） ・感染症対策に係るトイレ清掃委託3,000千円（トイレ1,210円/1箇所×107箇所及び洗面所990円/1箇所×8箇所を20週間（週2回）+消耗品費等諸経費222千円） ・感染症対策に係るトイレマット使用料・クリーニング 210千円 ④小中学校	感染症対策として、感染症対策物品の購入、感染症対策に係る備品、トイレ清掃等を行うことで、感染拡大を防止することができた。	R3.4	R4.3	4,747,988	4,747,988	2,361,000	2,361,000	25,988
18	避難所感染症対策事業	①コロナ禍における災害時の避難所生活において、必要となる物資・備蓄食料を購入し、感染症に対応した環境を構築する。 ②避難所での感染症に対応した環境に必要な物品の購入 ③非常食510千円、ミルク253千円、エアーマット60セット297千円、次亜塩素酸ナトリウム130千円、生理用品120千円、救急用品60千円、排便処理袋10セット218千円、パルスオキシメーター30千円×3個、備蓄用防災シート20枚216千円 ④地方公共団体	避難所における感染症対策として、必要な物品を購入し、環境を整えることができた。	R3.4	R4.3	1,115,853	1,115,853		1,115,853	

No.	交付対象事業の名称	事業の概要目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施状況及び事業効果	事業始期	事業終期	A				
						総事業費 (決算額)	B			
							補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E その他
19	保健支援事業	①コロナ禍で外出や対面での相談に不安を感じ、ストレスを抱える子育て世代にオンラインでの情報提供や、新たな生活様式にあわせた安心・安全な子育てができる環境づくりを図る。 ②タブレットを活用したサービスの提供、 ③備品購入費:フードモデル6セット200千円、ベビースケール1台108千円)、通信運搬費:タブレット通信料40千円 ④地方公共団体	タブレットを活用したサービスの提供、フードモデルによる離乳食や食事のアドバイス、検診の個別対応(訪問)のためのベビースケールを購入することで、外出や対面での相談に不安を感じている子育て世代に、安心・安全な子育てができる環境を整えることができた。	R3.4	R4.3	243,210	243,210		243,210	
21	指定管理者事業継続支援金	①休業要請等に協力し、売上が激減し、再開後に向けた準備や新たな生活様式等に対応するため追加費用が生じている指定管理者を支援する。 ②休業中やその影響下の不採算期間における必要な維持管理費(人件費を除く)や感染防除対策のための費用を500千円から10,000千円を限度に、定率(10/10)で支援 (施設区分別限度額 宿泊・入浴施設:10,000千円、入浴施設:5,000千円、その他施設:500千円) ③宿泊・入浴施設10,000千円×2事業者、入浴施設5,000千円×1事業者、その他施設500千円×2事業者 ※うち、15,500千円(宿泊1事業者、入浴施設1事業者、その他施設1事業者)についてはR3予算で執行する。 ④指定管理事業者 ※公表:別紙2(特定事業者支援事業の公表様式)により町ホームページに掲載 <a href="http://www.town.tatsuno.lg.jp/corona-shien.html">http://www.town.tatsuno.lg.jp/corona-shien.html</a>	辰野町新型コロナウイルス感染症指定管理者事業継続支援金交付要綱に基づき、休業中やその影響下の不採算期間における維持管理費(人件費除く)や感染防除のための費用を支援対象経費として、施設区分ごとに指定管理者に支援金を支給した。 たつのパークホテル10,000千円 かやぶきの館10,000千円 湯にいくセンター5,000千円 しだれ栗森林公園500千円 地域活性化センター500千円	R4.1	R4.3	26,000,000	26,000,000		26,000,000	
22	原油価格上昇対策支援金	①原油価格高騰に伴い、経営に大きな影響を受けている事業者の経営の安定を図る。 ②タクシー業者(稼働台数による)100千円~300千円、洗濯業者(取次所は除く)100千円、宿泊業者(収容人数による)100千円~300千円、施設園芸農家(10円/ℓ)、福祉施設(入所・入居施設200千円、入所・入居施設以外50千円) ③タクシー業者:300千円×1業者、100千円×1業者、洗濯業者:100千円×1業者、宿泊業者:300千円×3業者、100千円×8業者、施設園芸農家:200千円×6経営体、福祉施設:200千円×9施設、50千円×11施設 ④事業者	原油価格高騰に伴い、影響を受けている事業を支援することができた。 原油価格上昇対策事業者支援金 14件220万円 原油価格上昇対策施設園芸農家支援金 4件270,698円 原油価格上昇対策福祉施設支援金 20件235万円	R4.1	R4.3	4,787,858	4,787,858		3,509,000	1,278,858
23	ガンバル町内商店応援事業	①新型コロナウイルス感染症により経営に特に大きな影響を受ける町内事業者の売上確保と事業継続を目的として、町内事業者が加盟しているほたるマイカードを使ったポイント還元を支援。町内中小・小規模事業者における消費喚起を後押しする。ポイント加盟店で買い物をした場合、ほたるマイカードポイントを3倍付与。 ②ほたるシール協同組合への負担金6,000千円、ポスター制作、広告宣伝 ③応援事業負担金6,000千円(2,000千円×3ヶ月分)、ポスター制作費171千円、広告宣伝費159千円 ④事業者	ほたるマイカード3倍キャンペーンを実施することで、185,500千円の経済波及効果があった	R3.9	R4.3	6,487,800	6,487,800		6,330,000	157,800

No.	交付対象事業の名称	事業の概要目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	実施状況及び事業効果	事業 始期	事業 終期	A				
						総事業費 (決算額)	B			
							補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E その他
24	修学旅行等支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行等の延期又は中止し、それに伴うキャンセル料金、新型コロナウイルスの感染予防対策として、3密を避けるために必要となるバスの追加料金を公費負担することにより、保護者の負担を軽減する。 ②旅行会社、バス会社への支払い ③修学旅行等支援負担金 1,160千円(小学校5校×100千円、中学校1校×660千円) ④小中学生のいる世帯	辰野中学校の修学旅行のキャンセル料金を支払うことで保護者の負担を軽減することができた。	R3.4	R4.3	185,900	185,900		185,900	
25	事業者応援クーポン発行事業	①大きな影響を受けた町内商店を応援するためプレミアム付商品券を販売し、個人消費を喚起し、町内商店の事業継続を支え、経済の回復を図る。 ②プレミアム率30%の商品券1セット10千円(1千円×13枚)を1万セット販売 ③プレミアム商品券事業補助金30,000千円(商工会)、運営業務委託料5,483千円(商工会)、販売業務委託料650千円(郵便局) ※その他11,400千円:特別警報Ⅱ発出事町村等事業者支援交付金 ④辰野町商工会、町内郵便局	10,000セットを完売し、商品券販売による消費効果は129,621千円で、経済の回復を図ることができた。	R3.9	R4.3	35,784,506	35,784,506		24,384,506	11,400,000
26	信州安心なお店推進交付金事業	①②、新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受けている町内に住所又は事業所を有する事業者に対して、事業全般に広く使える応援金を支給する。業種として洗濯業、理容業、美容業、公衆浴場業、冠婚葬祭業、文化芸術施設、スポーツ施設提供業、遊戯場、カラオケボックス業、療術業を対象とする。 ③補助金32,000千円(200千円×160件) ※その他20,000千円:特別警報Ⅱ発出事町村等事業者支援交付金 ④町内の事業者	飲食業、宿泊業、美容業、理容業、療術業、洗濯業、公衆浴場業、遊戯場へ支給した。 支給事業者数:160件	R3.9	R4.3	32,000,000	32,000,000		12,000,000	20,000,000